

## 周産期医療体制に関する基本構想の策定について

奈良県の周産期医療体制の充実に向けた基本構想を策定するため、検討会議を設置し、検討を開始した。

- 1 会議の名称 周産期医療体制整備基本構想検討会議
- 2 メンバー 別紙のとおり
- 3 会議の趣旨  
平成18年3月に奈良県周産期医療対策ワーキンググループから提言をいただいたが、総合周産期母子医療センターの整備を含めた、周産期医療体制の整備についての県としての考え方を明確にした基本構想を策定する。  
基本構想においては、周産期医療体制の整備に向けて、県や医療機関等がそれぞれ果たすべき役割を明確にする。
- 4 会議の開催  
第1回会議 平成19年10月17日(水) (年内にあと2回開催予定)
- 5 第1回会議の概要

基本構想のフレーム(案)を提示

### <フレーム>

- 1 本県周産期医療提供医療機関の現状と課題
  - (1) 母子保健指標の推移
  - (2) 医療施設の状況
  - (3) マンパワーの状況
  - (4) 周産期医療情報システムの状況
- 2 総合周産期母子医療センターの整備
  - (1) センターの機能
  - (2) センターを設置する医療機関の条件(立地、機能)
  - (3) センターを設置する医療機関
- 3 地域周産期母子医療センターの整備
  - (1) センターの機能
  - (2) センターを設置する医療機関の条件(立地、機能)
  - (3) センターを設置する医療機関
- 4 周産期医療システムの整備
  - (1) 医療機関の役割分担、連携
  - (2) 周産期医療情報システム
  - (3) ドクターカー
- 5 センターの整備計画

周産期医療体制整備基本構想検討会議名簿

氏 名	役 職 名
◎竹 村 潔	奈良県福祉部健康安全局長
吉 岡 章	県立医科大学小児科学教室教授
小 林 浩	同 産婦人科学教室教授
高 橋 幸 博	同 周産期医療センター教授
平 岡 克 忠	県立奈良病院産婦人科部長
箕 輪 秀 樹	同 新生児特定集中治療室部長
小 畑 孝四郎	近畿大学医学部奈良病院産婦人科科長
樋 口 嘉 久	同 小児科准教授
林 道 治	天理よろづ相談所病院産婦人科部長
南 部 光 彦	同 小児科部長
中 島 俊 一	市立奈良病院管理者
齊 藤 守 重	奈良県産婦人科医会会長
奥 村 元 昭	東大寺整肢園園長
平 岡 とみ代	日本助産師会奈良県支部長
新 納 京 子	奈良県看護協会会長

◎ 座長

<事務局>

県福祉部健康安全局医務課

県福祉部健康安全局医大・病院課